財政担当課長用質問用紙

|  |
| --- |
| 【記入上の注意】１．質問は、該当する選択肢に○をつけるもの、数値を記入するもの、記号を記載いただくものがあります。２．〇をつけていただく質問では、回答が明確に分かるように〇をつけてください。３．○をつけていただく質問には、選択肢から一つを選んでいただくものと、複数の該当する回答を選んでいただく質問とがあります。４．回答期限　令和元年９月３０日（月）午後５時までに下記のいずれかの方法をご回答いただけると幸いです。５．回答方法　①ホームページによる回答（<https://jp.surveymonkey.com/r/9YVW2TJ>）・②ファックスによる回答（Ｆａｘ０３－６９１２－１３３２）・③郵送による回答（〒１１２－００１１　東京都文京区千石２－３４－６　(一社)自治体行政研究所・廣瀬宛） |

|  |  |
| --- | --- |
| 貴自治体名 |  |

問１　貴自治体が中心となって下記の事業を行っていれば「１」、現在は行っていないが、将来、行うことを希望していれば「２」、現在は行っていないし、将来も行うことを希望していないなら「３」を記入してください。

問１:回答欄

|  |  |
| --- | --- |
| ア） |  |
| イ） |  |
| ウ） |  |
| エ） |  |
| オ） |  |
| カ） |  |
| キ） |  |

（ア）高等学校教育

（イ）消防

（ウ）警察

（エ）ゴミ収集等清掃事業

（オ）道路建設

（カ）上下水道

（キ）環境保全

問２　貴自治体において、住民がどの程度、行政に関与すべきであるとお考えですか。次の各項目について、現在、実行していれば「１」、実行してはいないが３年以内をメドに実行することを積極的に検討していれば「２」、それ以外であれば「３」を記入してください。

問２:回答欄

|  |  |
| --- | --- |
| ア） |  |
| イ） |  |
| ウ） |  |
| エ） |  |
| オ） |  |
| カ） |  |

（ア）住民モニター制度により、行政に対する住民

の意見を吸い上げている。

（イ）住民に対するアンケート調査を行っている。

（ウ）ほとんどの審議会に住民の代表を加えている。

（エ）市長、もしくは市職員の交際費について、住

民の情報公開を認めている。

（オ）重要な政策課題に対しては、住民投票を認め

ている。

（カ）オンブズマン制度を採用している。

問３　貴自治体では、住民の意見を吸い上げるためにいかなることをなさっていますか。該当するものがありましたら〇（マル）を回答欄に記入してください。

Ａ:予算編成にあたり、どのようなことを行っているでしょうか。

問３－Ａ:回答欄

|  |  |
| --- | --- |
| ア） |  |
| イ） |  |
| ウ） |  |
| エ） |  |
| オ） |  |

（ア）「市長への手紙」や、予算に関するアンケートに

より、住民の意見を吸い上げている。

（イ）地区懇談会や市民集会を開催して、住民の意見

を吸い上げている。

（ウ）各種団体との懇談により、住民の意見を吸い上

げている。

（エ）市政モニターからの意見聴取により、住民の意

見を吸い上げている。

（オ）オンブズマン制度を採用し、住民の意見を吸い

上げている。

Ｂ：都市計画などの街づくりに関してはいかがでしょうか。

問３－Ｂ:回答欄

|  |  |
| --- | --- |
| ア） |  |
| イ） |  |
| ウ） |  |
| エ） |  |
| オ） |  |

（ア）「市長への手紙」や、都市計画に関するアンケー

トにより、住民の意見を吸い上げている。

（イ）地区懇談会や市民集会を開催して、住民の意見

を吸い上げている。

（ウ）各種団体との懇談により、住民の意見を吸い上

げている。

（エ）市政モニターからの意見聴取により、住民の意

見を吸い上げている。

（オ）オンブズマン制度を採用し、住民の意見を吸い

上げている。

Ｃ：福祉問題に関してはいかがでしょうか。

問３－Ｃ：回答欄

|  |  |
| --- | --- |
| ア） |  |
| イ） |  |
| ウ） |  |
| エ） |  |
| オ） |  |

（ア）「市長への手紙」や、福祉に関するアンケートに

より、住民の意見を吸い上げている。

（イ）地区懇談会や市民集会を開催して、住民の意見

　を吸い上げている。

（ウ）各種団体との懇談により、住民の意見を吸い上

げている。

（エ）市政モニターからの意見聴取により、住民の意

見を吸い上げている。

（オ）オンブズマン制度を採用し、住民の意見を吸い

上げている。

問４　住民が行政に関わることについてどのようにお考えでしょうか。次のうち、貴方のお考えにもっとも近いと思われるものを一つだけあげ、記入してください。

　１．行政のあらゆる問題に関して、住民の意向を優先して

問４:回答欄

|  |
| --- |
|  |

決定を行うべきである。

　２．住民から意見聴取を行いながら、市長や市職員、市議

会を中心に決定を行うべきである。

　３．市長や市職員、市議会で決定を行い、選挙の際に住民

に判断を問うべきである。

問５　貴自治体では、過去２年の間に、海外の地方自治体と姉妹都市交流（留学生の交換、市長の海外訪問など）を行いましたか。交流を行わなかったら「Ａ」に印をつけてください。もし、交流を行ったなら「Ｂ」に印をつけ、該当する交流先すべてに印をつけてください。

問５：回答欄

　　　Ａ）交流を行わなかった。（問６へお進みください）

　　　Ｂ）交流を行った。　　 （問５ＳＱへお進みください）

　　　　　１．米国・カナダなど北米・中南米の自治体と、姉妹都市交流を行った。

　　　　　２．ヨーロッパの自治体と、姉妹都市交流を行った。

　　　　　３．中国や韓国などアジアの自治体と、姉妹都市交流を行った。

　　　　　４．その他の国の自治体と、姉妹都市交流を行った。

問５ＳＱ　貴自治体が、海外の自治体と交流することで生ずるもっとも大きい効果は以下のどれだと思われますか。もっとも当てはまるもの一つを記入してください。

１．文化交流がなされ、海外の文化・事情に対する住民の関

問５ＳＱ:回答欄

|  |
| --- |
|  |

心が増加する。

　２．経済・技術・文化交流を行うことで、地場産業や観光業

が活性化する。

　３．海外の自治体と交流することで住民が自治体に愛着心

を持つようになる。

　４．その他の効果がある。（　　　　　　　　　　　　）

　５．形式的な交流が多く、際だった効果はない。

問６　次の４つの項目のうち、あなたはどれが重要だと思いますか。１番重要なもの、２番目に重要なものは何でしょうか。それぞれを番号で記入してください。

問６：回答欄

|  |  |
| --- | --- |
| １番目 |  |
| ２番目 |  |

１．貴自治体における安全な市民生活

２．意思決定過程において市民の参加

３．貴自治体における物価の安定

４．貴自治体における言論の自由

問７　最近、市民団体の運動が増加していますが、次の４つの項目の運動が貴自治体でなされたとき、貴方はその運動に対して同意しますか。該当するものに印をつけてください。

問７：回答欄

　　　　　　　　　　　　　　強く同意する 　同意　 同意しない　全く同意しない

環境保護運動　　　　　　　　　　１　　　　２　　　　３　　　　４

反核運動　　　　　　　　　　　　１　　　　２　　　　３　　　　４

人権擁護の運動　　　　　　　　　１　　　　２　　　　３　　　　４

女性の地位向上に対する運動　　　１　　　　２　　　　３　　　　４

問８　次に、３つの対立した意見があります。あえていうならあなたのお考えはどうでしょうか。該当するものに印をつけてください。

ア）Ａ：「住民の収入がもっと平等である社会が望ましい」

　　Ｂ：「個人の能力がもっと発揮される社会が望ましい」

問８―ア：解答欄

　１．Ａの意見に賛成だ。

　２．どちらかといえばＡの意見に近い。

　３．どちらかといえばＢの意見に近い。

　４．Ｂの意見に賛成だ。

イ）Ａ：「国民の生活に関しては、国がもっと責任を持つべきである」

　　Ｂ：「国民の生活に関しては、国民がもっと自分で責任を持つべきである

問８－イ：解答欄

１．Ａの意見に賛成だ。

　２．どちらかといえばＡの意見に近い。

　３．どちらかといえばＢの意見に近い。

　４．Ｂの意見に賛成だ。

ウ）Ａ：「地方自治体の発展に関して、中央政府がもっと責任を持つべきである」

　 Ｂ：「地方自治体の発展に関して、各自治体が自分でもっと責任を持つべきである」

問８－ウ：解答欄

　１．Ａの意見に賛成だ。

　２．どちらかといえばＡの意見に近い。

　３．どちらかといえばＢの意見に近い。

　４．Ｂの意見に賛成だ。

問９　次の諸集団は、貴自治体の予算形成および一般的な政策、建築・土木政策、福祉政策それぞれの政策形成にどの程度、影響力を持っていると思われますか。それぞれ順位づけをし、ア～コまでの記号を（　）の中に記入してください。

ア）労働組合　イ）農業団体　ウ）経営者団体　エ）マス・コミ（新聞・テレビ・ラジオなど）　オ）市民および市民団体　カ）政党　キ）市長　ク）市議会

ケ）都道府県　コ）国（中央官庁）

問９：回答欄

|  |
| --- |
| もっとも影響力が強い ←　－　－　－　－　－　→ もっとも影響力が弱い |
| Ａ.一般的な政策１位　２位　３位　４位　５位　６位　７位　８位　９位　１０位(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　) |
| Ｂ.建設・土木政策１位　２位　３位　４位　５位　６位　７位　８位　９位　１０位(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　) |
| Ｃ.福祉政策１位　２位　３位　４位　５位　６位　７位　８位　９位　１０位(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　) |
| Ｄ.予算形成１位　２位　３位　４位　５位　６位　７位　８位　９位　１０位(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　)　(　) |

問１０　貴自治体で事業を展開する際に、次の集団・個人のうち誰の影響力が強いでしょうか。一般的な事業、建築・土木事業、福祉事業および事業予算形成についてそれぞれで順位づけをし、ア～キまでの記号を（　）の中に記入してください。

　ア）市長　　　イ）副市長　　　ウ）財政担当課長　　　エ）企画担当課長

　オ）各施策担当課長　　　カ）市議会　　　キ）住民

問１０：回答欄

|  |
| --- |
| もっとも影響力が強い ←　－　－　－　－　－　→ もっとも影響力が弱い |
| Ａ.一般的な政策１位　　　２位　　　３位　　　４位　　　５位　　　６位　　　７位(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　 |
| Ｂ.建設・土木政策１位　　　２位　　　３位　　　４位　　　５位　　　６位　　　７位(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　) |
| Ｃ.福祉政策１位　　　２位　　　３位　　　４位　　　５位　　　６位　　　７位(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　) |
| Ｄ.事業予算１位　　　２位　　　３位　　　４位　　　５位　　　６位　　　７位(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　)　　　(　) |

問１１　過去３年間において、貴自治体の財政に関して次の各項目はどの程度重要でしたか。各項目ごと４つの選択肢から１つずつ選び、印をつけてください。

問１１：回答欄

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　極めて重要　かなり重要　幾分重要　重要でない１．国からの財政支出の不足　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４２．都道府県からの財政支出の　　１　　　 ２　　　　３　　　　４不足　３．インフレーション　　　　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４４．失業　　　　　　　　　　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４５．税収の低下　　　　　　　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４６．サービスに対する市民の　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４要求増加７．地方税の税率制限　　　　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４８．租税引下げや支出削減を　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４　　求める納税者の要求９．起債の不承認　　　　　　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４１０．機関委任事務の費用　　　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４１１．自治体職員からの要求　　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４１２．その他（　　　　　　）　　　１　　　 ２　　　　３　　　　４ |

問１２　貴自治体の歳出総額（決算額）をご記入ください。（一般会計、特別会計、企業会計等を含み、それらの純計学）。また、貴自治体の歳入総額のうち、国および都道府県から受ける地方交付税・各種補助金などの総額（決算額）をご記入ください。

問１２－歳出総額：回答欄　　　　　　　問１２－補助金総額：回答欄

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 平成２６年度　　　　　　千円平成２７年度　　　　　　千円平成２８年度　　　　　　千円平成２９年度　　　　　　千円 |  | 平成２６年度　　　　　　千円平成２７年度　　　　　　千円平成２８年度　　　　　　千円平成２９年度　　　　　　千円 |

問１３　一般的に、国は貴自治体の歳入・歳出に対して制限を加えているとお考えですか。

問１３:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　１．いいえ（問１７へお進みください）

　２．はい（問１４へお進みください）

　３．わからない（問１７へお進みください）

問１４　貴自治体は、国の制限をうけているでしょうか。１つをお選びください。

　１．はい、当自治体は国の制限を受けています。

問１４:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．いいえ、しかしもうすぐ制限を受けそうです。

　３．まだ、制限を受けるには余裕があります。

　４．わからない

問１５　この制限は、貴自治体の財政の執行に影響を与えているでしょうか。１つお選びください。

問１５:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　１．明白な影響は全くない。

　２．幾分影響はある。

　３．借入金が増大している。

　４．手数料、使用料の増額をはかった。

　５．別途、新たな財源を探した、もしくは見つけた。

　６．その他（　　　　　　　　　　）ご記入ください

　７．わからない

問１６　この制限のために、貴自治体のサービス提供や、機能の発揮に支障をきたしているでしょうか。１つをお選びください。

問１６:回答欄

|  |
| --- |
| ア） |

　１．重大な支障はない。

　２．すべての部局にわたって等しく支障をきたしている。

　３．幾つかのサービスに支障をきたしている。

　　　そのサービスは（　　　　　　　　）。ご記入ください

　４．わからない。

問１７　貴自治体でサービスの削減を行う際に、以下の方々から反対なしに行うことができたでしょうか。当てはまる項目すべてに印をつけてください。

問１７：回答欄

|  |
| --- |
| １．自治体職員の反対を受けた　　　２．サービス受給者の反対を受けた３．一般市民の反対を受けた　　　　４．特に大きな反対はなかった５．その他の団体の反対を受けた　　６．わからない |

|  |  |
| --- | --- |
| 問１８　次の表は、自治体が用いる財政に関する戦略のリストです。平成２６年度以降、貴自治体が用いた戦略は、次のうちどれでしょうか。最初に用いた年をご記入ください。用いていないものは空欄のままにしてください。（元号は省略してくださって結構です） | 問１９　次に貴自治体が平成２６年４月以降用いた各戦略の重要性をお答え下さい。　１．きわめて重要　２．かなり重要　３．幾分重要　４．ほとんど重要ではない　５．何ともいえない |

問１８および問１９：回答欄

|  |
| --- |
| ―歳入―　　　　　　　　　　　問１８　　　　　　　　問１９１．新たな財源の模索　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５２．政府補助金の追加　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５３．税収の増加　　　　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５４．使用料や手数料の改定　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５５．基金の取崩し　　　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５６．資産の売却　　　　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５７．短期借入の増加　　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５８．長期借入の増加　　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５―歳出―９．全部局にわたる予算削減　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５１０．不効率な部局の予算削減　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５１１．臨時職員等の解雇　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５１２．事務権限を他の公的機関　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５　　　に委任１３．事務の民間への委託　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５１４．サービス以外の行政　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５　　　経費削減１５．職員報酬の引き下げ　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５１６．賃金・給与の凍結　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５１７．雇用の凍結　　　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５１８．退職金の引き下げ　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５１９．維持管理費、旅費等　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５　　　　の削減２０．単独事業の削減　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５２１．補助事業の削減　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５２２．適切な管理を通じ　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５　　　効率性を改善２３．省力化、ＯＡ化を　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５　　　通じ効率性を改善２４．事務事業の整理・合理化　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５２５．投資的経費の削減　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５２６．インフレ率以下　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５　　　での支出増２７．退職の繰り上げ　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５２８．時間外労働の削減　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５２９．共同事業の推進　　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５３０．公共施設の維持管理費　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５に対し、重点配分を行う３１．建築制限等による　　　　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５人口増の抑制３２．その他（　　　　　　）　　　　年　　１　　２　　３　　４　　５ |

問２０　次の各項目に関して、貴自治体は下記の尺度でどこに位置すると思われますか。１～５のうちからお選び下さい。そして位置するところに印をつけてください。

問２０：回答欄

|  |
| --- |
| Ａ．歳入の見込み　　１　　　　　　２　　　　　　３　　　　　　４　　　　　　５　前年度を基準にし、　　　　部分的に電算機を　　　毎年、電算機を用いて、公式の予測は行って　　　　用いて予測を行っ　　　今後の予測を行っていない。　　　　　　　　　ている。　　　　　　　いる |
| Ｂ．財務情報システム　　１　　　　　　２　　　　　　３　　　　　　４　　　　　　５財務管理部門による　　　　査察は少なくとも　　　　　査察は電算機を用部局支出の査察は、　　　　月に１回行ってい　　　　　いて、週単位で１年に４回以下。　　　　　る。　　　　　　　　　　　行っている。 |

|  |
| --- |
| Ｃ．業務遂行の評価　　１　　　　　　２　　　　　　３　　　　　　４　　　　　　５全く行っていない。　　　　ゴミ収集など特定　　　全部局で業務量と有効　　　　　　　　　　　　　の分野で業務量と　　　性の評価を年１回行い、　　　　　　　　　　　　　有効性の評価を　　　　定期的に当該業務の費　　　　　　　　　　　　　行っている。　　　　　用を集計している。 |
| Ｄ．会計及び財務報告　　１　　　　　　２　　　　　　３　　　　　　４　　　　　　５法令の定める範囲内　　　　議会の求めに応じ　　　法令以上の細かい内容でのみ行っている。　　　　て会計手続きを変　　　で、過去５年から１０年　　　　　　　　　　　　　更している。　　　　　にわたって一貫して　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　行っている。 |

|  |
| --- |
| Ｅ．管理職の権限　　１　　　　　　２　　　　　　３　　　　　　４　　　　　　５大部分の決定（人事管　　　約半数の決定につい　　管理職だけがこれらの理計画等）に非管理職　　　て、管理職は非管理　　決定を下す権限をもっの職員代表が正式に加　　　職の職員代表と相談　　っている。わっている。　　　　　　　せねばならない。 |
| Ｆ．経済発展の影響　　１　　　　　　２　　　　　　３　　　　　　４　　　　　　５経済動向の影響を　　　　　主要な問題に関し　　　経済動向を体系的に把特に分析していない。　　　ては研究すること　　　握し、特定の問題を毎　　　　　　　　　　　　　もある。　　　　　　　年分析している。　 |
| Ｇ．議会への報告　　１　　　　　　２　　　　　　３　　　　　　４　　　　　　５年に1回、歳入及び　　　　年に数回、財務報　　　　会期ごとに財務報予算を報告する。　　　　　告を行う。　　　　　　　告を行う。 |

問２１　あなたは、地方議会の議員定数についてどのようにお考えでしょうか。１つをお選びください

　１．大幅に少なくするべき。

問２１:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．幾分少なくするべき。

３．現在のままでよい。

　４．幾分多くすべき。

　５．大幅に多くすべき。

　６．わからない。いずれにも該当しない。

問２２あなたは、地方議会の議員報酬についてどのようにお考えでしょうか。１つをお選びください。

　１．大幅に引き下げるべき。

問２２:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．幾分引き下げるべき。

３．現在のままでよい。

　４．幾分引き上げるべき。

　５．大幅に引き上げるべき。

　６．わからない。いずれにも該当しない。

問２３　あなたは、地方議会の政務活動費についてどのようにお考えでしょうか。１つをお選びください。

　１．大幅に引き下げるべき。

問２３:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．幾分引き下げるべき。

３．現在のままでよい。

　４．幾分引き上げるべき。

　５．大幅に引き上げるべき。

　６．必要ない。

　７．わからない。いずれにも該当しない。

問２４　あなたは、地方議会の議会改革についてどのようにお考えでしょうか。１つをお選びください。

　１．改革を進めるべき。

問２４:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．幾分改革を進めるべき。

３．現在のままでよい。改革する必要はない。

　４．わからない。いずれにも該当しない。

問２５　あなたは、議案や予算案が議会に提出されるにあたり、事前に議会と調整する必要があると考えますか。１つをお選びください。

　１．調整する必要がある。

問２５:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．多少調整する必要がある。

３．調整の必要はない。

　４．わからない。いずれにも該当しない。

問２６　あなたは、長を議会の過半数以上の議員が支える必要があると考えますか。１つをお選びください。

　１．支える必要がある。

問２６:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．支える必要はない。

３．わからない。いずれにも該当しない。

問２７　あなたは、議会事務局職員は議会専属の職員とすることが適当であると考えますか。１つをお選びください。

　１．専属とする必要がある。

問２７:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．現状のままでよい。

３．専属とする必要はない。

　４．わからない。いずれにも該当しない。

問２８　あなたは、執行機関に対する議員の資料要求権を法的に認める必要があると考えますか。１つをお選びください。

　１．認める必要がある。

問２８:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．多少認める必要がある。

３．必要はない。

　４．わからない。いずれにも該当しない。

問２９　あなたは、議員は兼業であるべきと考えますか。それとも専業であるべきと考えますか。１つをお選びください。

　１．兼業である必要がある。

問２９:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．専業である必要がある。

３．わからない。いずれにも該当しない。

問３０　あなたが、議員に必要と考える手当ては次のうちどれでしょうか。

　１．退職手当　２．地域手当　３．住居手当

問３０:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　４．育児手当　５．特に必要ない

６．わからない。いずれにも該当しない。

問３１　あなたが、議会が特に関わり合いを強く持つべき行政分野はどれであると考えますか。１つをお選び下さい。

　１．社会福祉行政

問３１:回答欄

|  |
| --- |
|  |

　２．教育・文化行政

　３．土木建設行政

　４．産業振興行政

　５．保健衛生行政

６．わからない。いずれにも該当しない。

たいへん長い質問にお答えいただき、ありがとうございました。